

女性たちの化粧への思い 気持ちが上がるのはどんなとき？

ポーラ文化研究所は、15～64歳の女性1,500人を対象に2020年10月30日～11月4日にアンケート調査を行いました。
本レポートでは、化粧・美容でテンションが上がる時、化粧で得たい気持ちなど、化粧に向かう女性たちの思いを探っています。

調査結果のポイント

- ☐ **気持ちが上がるとき** ● 「人から素肌をほめられた時」「スキンケアの効果を実感した時」「スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時」といった**素肌への評価や効果実感**を得られる項目が上位にあがる。次いで、「全体的なメイクの仕上がりがうまい時」「ファッションや着こなしをほめられた時」「人からメイクをほめられた時」など、**仕上がり実感やよそおう姿への評価**に関する項目が続く。 →サマリー P3
- ☐ **化粧で得たい気持ち** ● スキンケアでは、「リフレッシュする」「リラックスした気持ちになる」といった**オン・オフの切り替えで得られる心地よさ**、「自分に自信がもてる」「自分を大切にしている気持ちになる」といった自身の**気持ちの後押し、いたわり**などを求めている。 →サマリー P5
● メイクでは、「自分に自信がもてる」がトップにあがる。**気持ちの後押し**のほか、「引きしまった気持ちになる」「明るい気持ちになる」「楽しい気持ちになる」など、**アクティブに気持ちを切り替える**ことを期待しているとみられる。
- ☐ **これからの化粧** ● スキンケア、メイクともに、「**身だしなみとして行いたい**」「**短所を減らすものにしたい**」「**自分自身を満足させるものになりたい**」「**長所を伸ばすものにしたい**」といった項目が過半数に達している。メイクでは、「**他人に良い印象を与えるものになりたい**」も半数を超え、他者に対する意識（他者からどう見られるか、こう見られたいなど）がかかわっているようだ。 →サマリー P6

2021年10月20日

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大は、人々の生活に大きな影響を与えました。コロナ禍における人々の心理はさまざまですが、閉塞感やストレスを感じる人もいます。そんな中、スキンケアやメイクには、どのような思い、願いがこめられているのかという着想から調査を行いました（※1）。

本レポートでは、化粧・美容で気持ち（テンション）が上がる時、スキンケアやメイクで得たい気持ちなど、化粧に向かう女性たちの思いを探っています。

※1 ポーラ文化研究所では、ウィズコロナ時代の化粧意識や行動変化に関する分析を行った調査レポート「[ウィズコロナ時代の化粧意識・行動分析 コロナ前後で化粧はどう変わったのか？](https://cosmetic-culture.po-holdings.co.jp/report/pdf/210630withcorona.pdf)」<https://cosmetic-culture.po-holdings.co.jp/report/pdf/210630withcorona.pdf> を2021年6月30日に発表しています。

目次

はじめにP2

サマリー

- ① 化粧・美容で気持ちが上がる時 [P3](#)
- ② 化粧を行う理由 [P4](#)
- ③ 化粧で得たい気持ち・気分 [P5](#)
- ④ これからの化粧への思い [P6](#)

詳細報告

- 化粧・美容で気持ちが上がる時 [P8](#)
- スキンケアを行う理由 [P9](#)
- スキンケアで得たい気持ち・気分 [P10](#)
- これからのスキンケアへの思い [P11](#)
- メイクを行う理由 [P12](#)
- メイクで得たい気持ち・気分 [P13](#)
- これからのメイクへの思い [P14](#)

参考データ [P15](#)

調査実施概要

調査名：ポーラ文化研究所 化粧文化調査2020

調査時期：2020年10月30日（金）23時 ～ 11月4日（水）23時

調査方法：インターネット調査

分析対象：首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）に居住する15～64歳の女性1,500人

（15～19歳、20～24歳、25～29歳、30～34歳、35～39歳、40～44歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳：各150人）※中学生を除く

※調査会社のアンケートモニター（約219万人）のうち、31,983人にメールにて調査を依頼。回答者2,504人の中から年齢層（5歳刻み）ごとに150人を無作為に選び、合計1,500人を調査対象として抽出した。

※本調査はインターネット調査であるため、対象者はインターネットユーザーであることが前提である。

ふだんの気持ちを「0」、最も気持ちが上がる時を「10」とし、化粧・美容に関する項目を提示し、『気持ちが上がる度』をたずねた。

- **気持ちが上がる度（平均値）トップ3は、「人から素肌をほめられた時」6.24、「スキンケアの効果を実感した時」5.77、「スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時」5.74**といった素肌への評価や効果実感を得られる項目となった。次いで、「全体的なメイクの仕上がりがうまくいった時」5.69、「ファッションや着こなしをほめられた時」5.68、「人からメイクをほめられた時」5.66など、仕上がり実感やよそおう姿への評価に関する項目が続く。

■ Q36 化粧・美容に関する『気持ちが上がる度』（テンションが上がる、心がプラスやポジティブになること）（基数：15～64歳全員 1,500人）

※ふだんの気持ちを「0」、最も気持ちが上がる時を「10」とし、各項目別に0～10の数字を回答してもらった。

	n=	0 (ふだんの 気持ち)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 (最も 気持ちが 上がる時)	気持ちが上がる度 平均値
人から素肌をほめられた時	1,500	6.5	2.1	4.2	5.3	6.3	20.1	6.6	8.3	12.3	7.2	21.1	6.24
スキンケアの効果を実感した時	1,500	7.6	2.8	5.1	6.6	5.6	20.7	8.3	10.7	13.4	5.5	13.8	5.77
スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時	1,500	7.7	2.8	5.3	5.9	5.7	21.1	8.7	11.0	12.8	6.7	12.3	5.74
全体的なメイクの仕上がりがうまくいった時	1,500	10.9	2.1	4.3	6.0	5.4	19.9	8.0	10.5	10.8	8.3	13.7	5.69
ファッションや着こなしをほめられた時	1,500	9.3	2.1	5.1	5.6	6.0	22.3	8.6	9.7	11.5	7.3	12.7	5.68
人からメイクをほめられた時	1,500	10.5	2.5	4.5	5.3	6.2	21.8	8.6	7.7	10.5	7.9	14.5	5.66
自分で行った髪のスタイリングがうまくいった時	1,500	9.8	2.1	4.9	6.1	6.6	21.1	8.3	9.4	11.6	7.7	12.3	5.63
美容院で髪のスタイリングが良かった時	1,500	10.6	2.3	3.9	6.6	6.5	21.7	9.3	9.5	10.1	7.3	12.1	5.55
すっぴんの肌の状態が自分の好きな感じになっている時	1,500	11.1	3.5	5.7	5.7	5.9	22.5	8.1	8.6	10.1	4.6	14.3	5.42
眉のメイクの仕上がりがうまくいった時	1,500	12.9	2.5	4.9	6.3	6.3	23.4	10.1	9.9	8.3	5.8	9.4	5.17
ベースメイクの仕上がりがうまくいった時	1,500	11.7	2.7	5.7	6.4	8.0	21.7	10.3	8.9	11.4	5.0	8.1	5.15
アイメイクの仕上がりがうまくいった時	1,500	12.8	3.1	4.9	6.0	6.8	23.9	8.6	9.5	10.5	4.8	9.2	5.14
メイクでニキビやシミ・シワなどをうまくカバーできた時	1,500	13.0	2.7	5.0	6.9	7.1	23.5	10.0	9.2	9.8	4.5	8.2	5.05
リップメイクの仕上がりがうまくいった時	1,500	13.7	2.6	5.8	7.5	6.8	26.7	10.3	8.4	8.8	3.0	6.4	4.80
新品の化粧品を使う時	1,500	13.6	3.9	7.2	7.8	7.8	24.8	9.9	8.4	7.6	3.9	5.2	4.62
化粧品を買い／買った時	1,500	13.8	5.0	7.2	7.1	8.5	25.3	9.7	8.9	6.1	3.7	4.7	4.51
ネイルをした時	1,500	19.2	3.5	5.8	7.0	6.9	25.7	8.5	7.0	7.1	4.1	5.3	4.38
店頭で化粧品を見ている時	1,500	16.1	5.7	7.9	7.5	9.5	27.9	8.1	8.1	4.7	1.8	2.8	4.08
雑誌やネットで化粧品の情報を見ている時	1,500	18.3	6.1	7.2	8.1	9.5	27.8	8.7	7.2	3.4	1.7	2.0	3.87
友人と化粧・美容の話をしている時	1,500	19.1	5.7	7.9	8.1	9.6	28.8	7.6	6.5	3.5	1.1	1.7	3.78

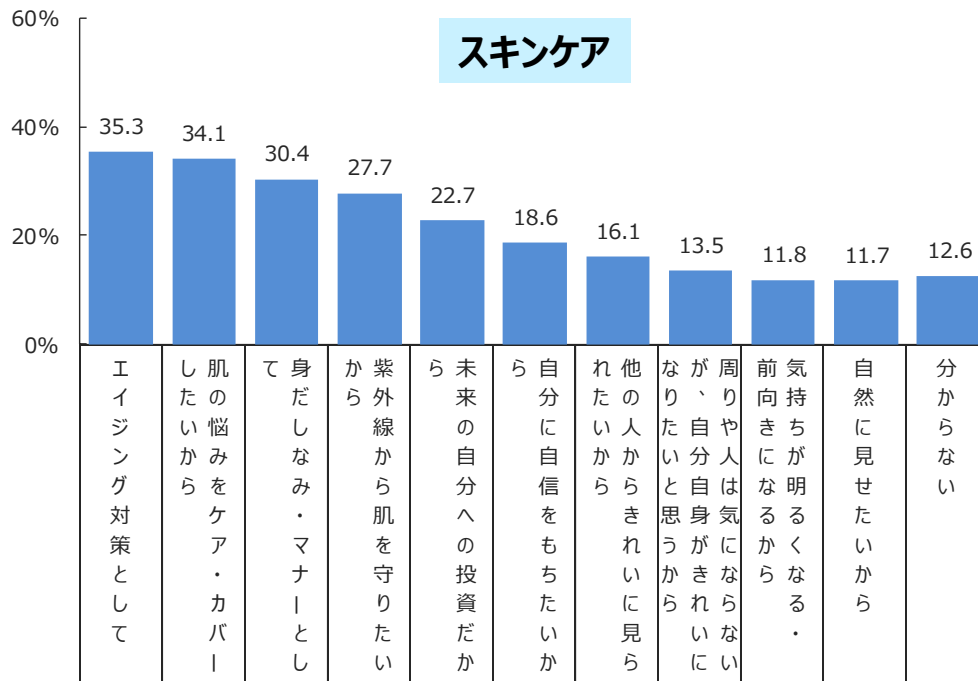
スキンケア ● スキンケアを行う理由の上位は、「エイジング対策として」35%、「肌の悩みをケア・カバーしたいから」34%、「身だしなみ・マナーとして」30%、「紫外線から肌を守りたいから」28%。

エイジング対策、肌の悩みをケア・カバー、紫外線から肌を守るといった肌のお手入れに関する項目が上位にのぼり、肌を大切にする意識がうかがえる。

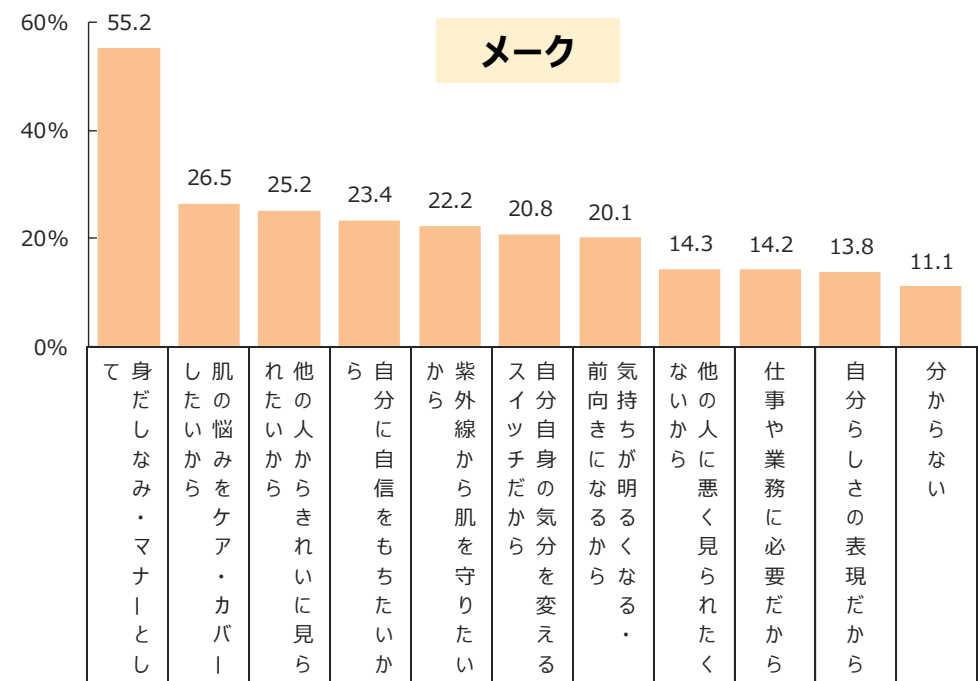
メイク ● メイクを行う理由のトップは、「身だしなみ・マナーとして」が55%。次いで「肌の悩みをケア・カバーしたいから」27%、「他の人からきれいに见られたいから」25%、「自分に自信をもちたいから」23%、「紫外線から肌を守りたいから」22%が続く。

スキンケア ● スキンケア、メイクを行う理由ともに、「身だしなみ・マナーとして」が上位に入る。スキンケアでは30%だが、メイクでは55%と過半数に達している。メイクを行う理由の「身だしなみ・マナーとして」を年代別にみると、全体より15～24歳は10%以上少なく、55～64歳は10%以上多い。年齢を重ねた年代では若い年代より「身だしなみ・マナーとして」を理由に選ぶ人が多い状況である（P12参照）。

■Q23 スキンケアを行う理由_上位項目
(基数：現在スキンケアを行っている人 1,407人)

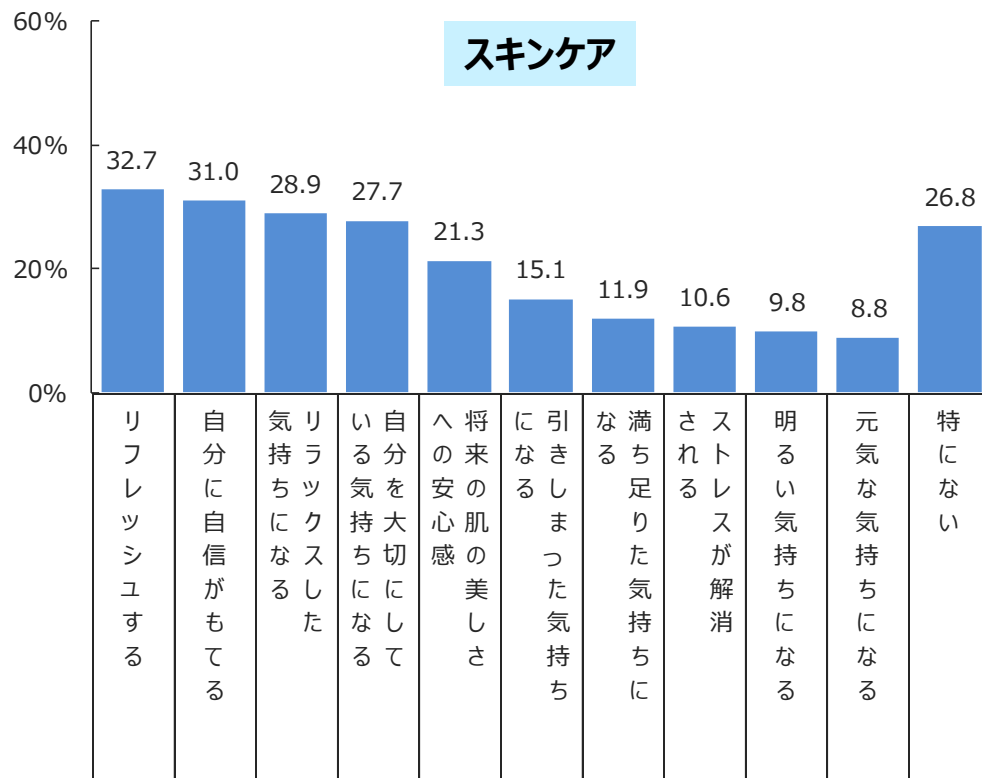


■Q23 メイクを行う理由_上位項目
(基数：現在メイクを行っている人 1,121人)

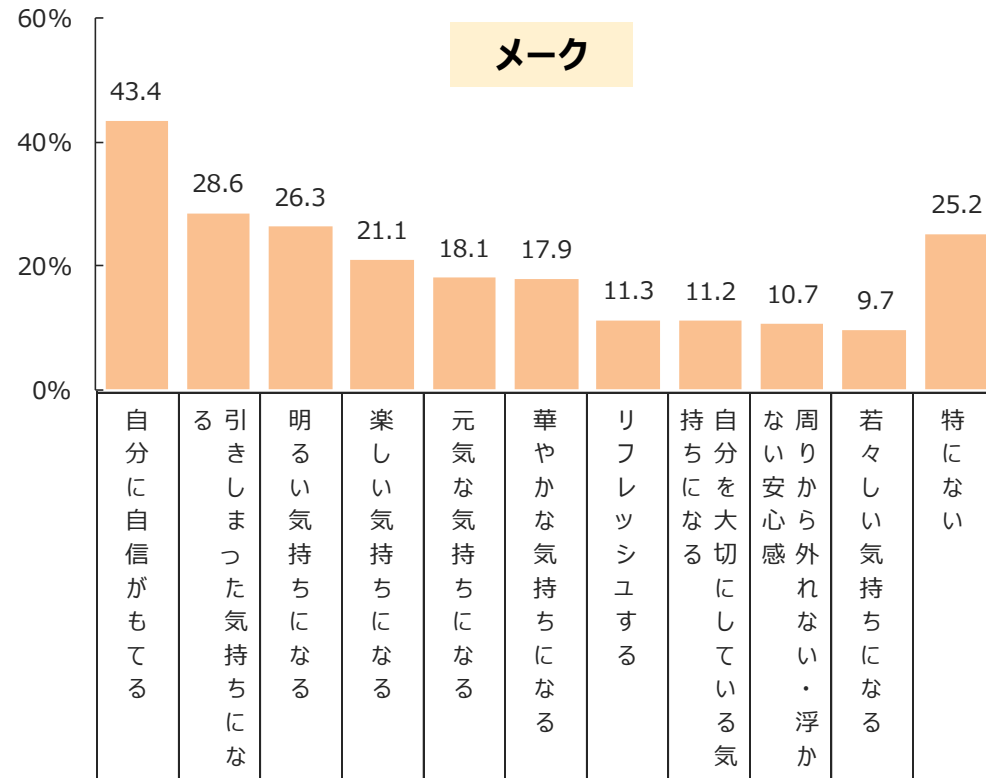


- スキンケア** ● スキンケアを行っている人のスキンケアで得たい気持ち・気分は、「リフレッシュする」33%、「自分に自信がもてる」31%、「リラックスした気持ちになる」29%、「自分を大切にしている気持ちになる」28%が上位。
- メイク** ● メイクを行っている人のメイクで得たい気持ち・気分は、「自分に自信がもてる」43%がトップ。以下、「引きしまった気持ちになる」29%、「明るい気持ちになる」26%が続く。
- スキンケア** ● スキンケアでは「リフレッシュする」「リラックスした気持ちになる」といったオン・オフの切り替えで得られる心地よさ、「自分に自信がもてる」「自分を大切にしている気持ちになる」といった自身の気持ちの後押し、いたわりなどを求めているようだ。トップに「自分に自信がもてる」があがったメイクでは、気持ちの後押しのほか、「引きしまった気持ちになる」「明るい気持ちになる」「楽しい気持ちになる」など、アクティブに気持ちを切り替えることを期待しているとみられる。

■ Q22 化粧品を使ったスキンケアをすることで得たい気持ち・気分_上位項目
(基数：現在スキンケアを行っている人 1,407人)



■ Q22 化粧品を使ったメイクをすることで得たい気持ち・気分_上位項目
(基数：現在メイクを行っている人 1,121人)



これから始まっていく令和時代、自身の化粧をどのようにしたいか、項目を提示し、あてはまる～あてはまらないの5段階でたずねた。
「あてはまる+ややあてはまる」（「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答）の割合をみると、

スキンケア ● スキンケアにおいて、「あてはまる+ややあてはまる」が過半数に達した項目は「自分自身を満足させるものにしたい」65%、「身だしなみとして行いたい」60%、「短所を減らすものにしたい」57%、「長所を伸ばすものにしたい」51%。

メイク ● メイクでは、「身だしなみとして行いたい」59%、「短所を減らすものにしたい」「他人に良い印象を与えるものにしたい」53%、「自分自身を満足させるものにしたい」52%、「長所を伸ばすものにしたい」51%となった。

スキンケア ● スキンケア、メイクともに、「身だしなみとして行いたい」「短所を減らすものにしたい」「自分自身を満足させるものにしたい」「長所を伸ばすものにしたい」といった項目が過半数に達している。メイクでは、「他人に良い印象を与えるものにしたい」も半数を超え、他者に対する意識（他者からどう見られるか、こう見られたいなど）がかかわっているようだ。

■ Q34 これから始まっていく令和時代、自身のスキンケアについてどのようにしたいか
(基数：15～64歳全員 1,500人)

■ Q34 これから始まっていく令和時代、自身のメイクについてどのようにしたいか
(基数：15～64歳全員 1,500人)

スキンケア

あてはまる+ややあてはまる

(%)

	n=	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	あてはまらない	あてはまる + ややあて はまる
スキンケアは自分自身を満足させるものにしたい	1,500	24.9	40.3		31.2	2.1	65.1
スキンケアは身だしなみとして行いたい	1,500	20.4	39.5		35.9	2.7	59.9
スキンケアは短所を減らすものにしたい	1,500	20.1	36.9		38.6	2.5	57.0
スキンケアは長所を伸ばすものにしたい	1,500	18.8	32.1		43.9	3.1	50.9
スキンケアは他人に良い印象を与えるものにしたい	1,500	13.8	32.5		43.3	6.4	46.3
スキンケアで気分を落ち着かせたい	1,500	14.3	30.2		46.5	5.5	44.5
スキンケアは同性に良い印象を与えるものにしたい	1,500	12.0	30.3		46.5	6.1	42.3
スキンケアは異性に良い印象を与えるものにしたい	1,500	10.4	24.8		47.7	10.1	35.2
スキンケアで気分を高揚させたい	1,500	10.9	24.1		51.3	8.3	35.0

メイク

あてはまる+ややあてはまる

(%)

	n=	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	あてはまらない	あてはまる + ややあて はまる
メイクは身だしなみとして行いたい	1,500	20.3	39.1		34.8	2.7	59.4
メイクは短所を減らすものにしたい	1,500	18.5	34.9		39.9	3.3	53.4
メイクは他人に良い印象を与えるものにしたい	1,500	15.2	38.1		39.4	3.7	53.3
メイクは自分自身を満足させるものにしたい	1,500	18.3	33.7		40.6	4.0	52.1
メイクは長所を伸ばすものにしたい	1,500	16.9	33.9		41.9	3.5	50.8
メイクは同性に良い印象を与えるものにしたい	1,500	12.7	31.0		46.3	4.9	43.7
メイクで気分を高揚させたい	1,500	12.5	26.2		47.8	7.1	38.7
メイクは異性に良い印象を与えるものにしたい	1,500	11.0	25.7		48.5	8.0	36.7
メイクで気分を落ち着かせたい	1,500	9.7	24.8		52.3	7.3	34.5

詳細報告

化粧・美容で気持ちが上がる時

ふだんの気持ちを「0」、最も気持ちが上がる時を「10」とし、化粧・美容に関する項目を提示し、『気持ちが上がる度』をたずねた。

- **気持ちが上がる度（平均値）のトップ3は、「人から素肌をほめられた時」「スキンケアの効果を実感した時」「スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時」。**
 - ・ 20～64歳の1位は「人から素肌をほめられた時」、15～19歳の1位は「ファッションや着こなしをほめられた時」、2位に「人から素肌をほめられた時」が上がる。「人から素肌をほめられた時」は各年代で1位もしくは2位に入り、幅広い年代で気持ちを動かす度合いが大きいといえる。
 - ・ 30～59歳では「スキンケアの効果を実感した時」「スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時」といったスキンケアの実感に関する項目が2～3位。
 - ・ 20～29歳では「人からメイクをほめられた時」が2位。

■ Q36 化粧・美容に関する『気持ち上がる度』（テンションが上がる、心がプラスやポジティブになること）_平均値（基数：15～64歳全員 1,500人）
※ふだんの気持ちを「0」、最も気持ちが上がる時を「10」とし、各項目別に0～10の数字を回答してもらった。図表の数字は平均値。

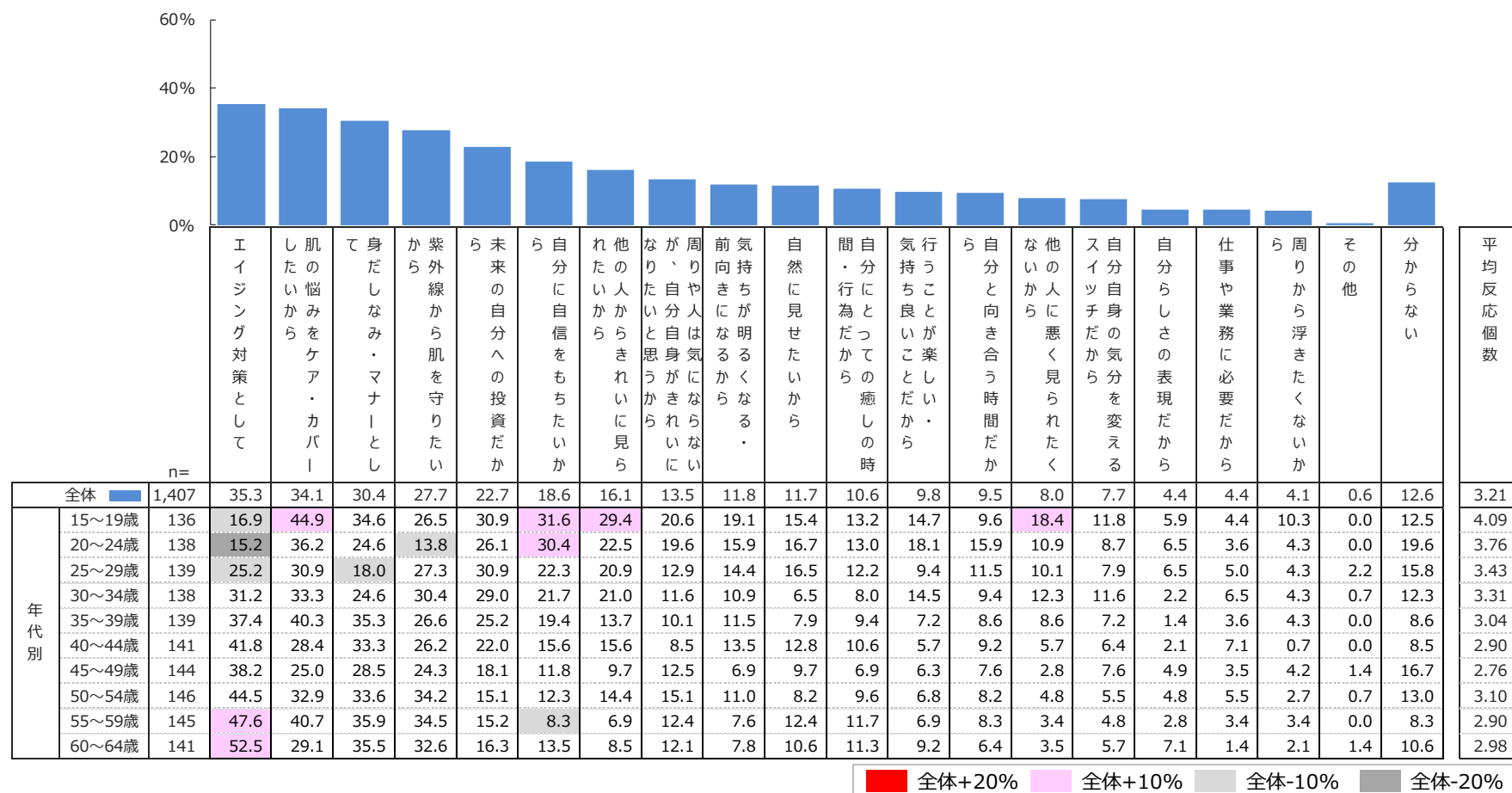
			人から素肌をほめられた時	スキンケアの効果を実感した時	スキンケアで肌がうるおっていることを実感した時	全体的なメイクの仕上がりがうまくいった時	ファッションや着こなしをほめられた時	人からメイクをほめられた時	自分で行った髪の毛のスタイリングがうまい時	美容院で髪の毛のスタイリングが良かった時	すっぴんの肌の状態が自分の好きな感じになっている時	眉毛のメイクの仕上がりがうまくいった時	ベースメイクの仕上がりがうまくいった時	アイメイクの仕上がりがうまくいった時	メイクで二キビやシミ・シワなどをうまくカバーできた時	リップメイクの仕上がりがうまくいった時	新品の化粧品を使う時	化粧品を買う／買った時	ネイルをした時	店頭で化粧品を見ている時	雑誌やネットで化粧品の情報を見ている時	友人と化粧品・美容の話をしてい	
全体			1,500	6.24	5.77	5.74	5.69	5.68	5.66	5.63	5.55	5.42	5.17	5.15	5.14	5.05	4.80	4.62	4.51	4.38	4.08	3.87	3.78
年代別	15～19歳	150	5.64	5.07	4.78	5.48	5.86	5.61	5.39	5.22	4.61	4.79	4.47	5.06	4.62	4.68	4.64	4.61	4.66	4.13	3.75	3.75	
	20～24歳	150	5.92	5.45	5.47	5.48	5.57	5.71	5.33	5.23	5.25	5.11	5.09	5.26	4.83	4.86	4.78	4.63	4.68	4.36	4.17	4.07	
	25～29歳	150	5.51	5.16	5.02	5.18	5.14	5.35	5.13	5.07	4.91	4.80	4.60	4.89	4.71	4.47	4.47	4.50	4.42	4.14	3.87	3.71	
	30～34歳	150	6.35	5.84	5.89	5.69	5.65	5.58	5.39	5.35	5.37	5.25	5.35	5.09	4.94	4.68	4.79	4.67	4.62	4.04	3.88	3.73	
	35～39歳	150	6.23	5.72	5.82	5.71	5.72	5.65	5.47	5.33	5.26	5.24	5.32	5.05	4.87	4.57	4.62	4.35	4.37	4.17	3.85	3.69	
	40～44歳	150	6.55	6.02	6.03	5.99	5.67	5.99	5.81	5.73	5.69	5.49	5.65	5.45	5.35	4.97	4.70	4.63	4.55	4.14	4.00	3.91	
	45～49歳	150	6.34	5.62	5.55	5.50	5.23	5.34	5.39	5.44	5.42	4.71	4.93	4.73	5.01	4.60	4.31	4.13	3.95	3.94	3.77	3.58	
	50～54歳	150	6.53	6.18	6.25	5.89	5.76	5.71	6.01	5.87	6.01	5.35	5.28	5.16	5.26	4.93	4.50	4.26	4.09	3.81	3.63	3.65	
	55～59歳	150	6.97	6.49	6.43	6.03	6.27	5.89	6.25	6.16	6.15	5.49	5.52	5.39	5.49	5.17	4.79	4.69	4.27	4.30	4.07	3.98	
	60～64歳	150	6.40	6.18	6.13	6.00	5.94	5.81	6.15	6.08	5.49	5.46	5.34	5.37	5.43	5.03	4.65	4.58	4.23	3.80	3.70	3.70	

各年代で 1位 2位 3位 4位 5位

スキンケアを行う理由

- スキンケアを行う理由の上位は、「エイジング対策として」35%、「肌の悩みをケア・カバーしたいから」34%、「身だしなみ・マナーとして」30%、「紫外線から肌を守りたいから」28%、「未来の自分への投資だから」23%。
- ・ 55～64歳では「エイジング対策として」、15～24歳では「自分に自信をもちたいから」が全体より10%以上多い。また、15～19歳では「肌の悩みをケア・カバーしたいから」「他の人からきれいに見られたいから」「他の人に悪く見られたくないから」も全体より10%以上多い。
- ・ 平均反応個数は15～19歳で4.09と他年代より多く、多くの理由があるようだ。

■ Q23 スキンケアを行う理由（基数：現在スキンケアを行っている人 1,407人）



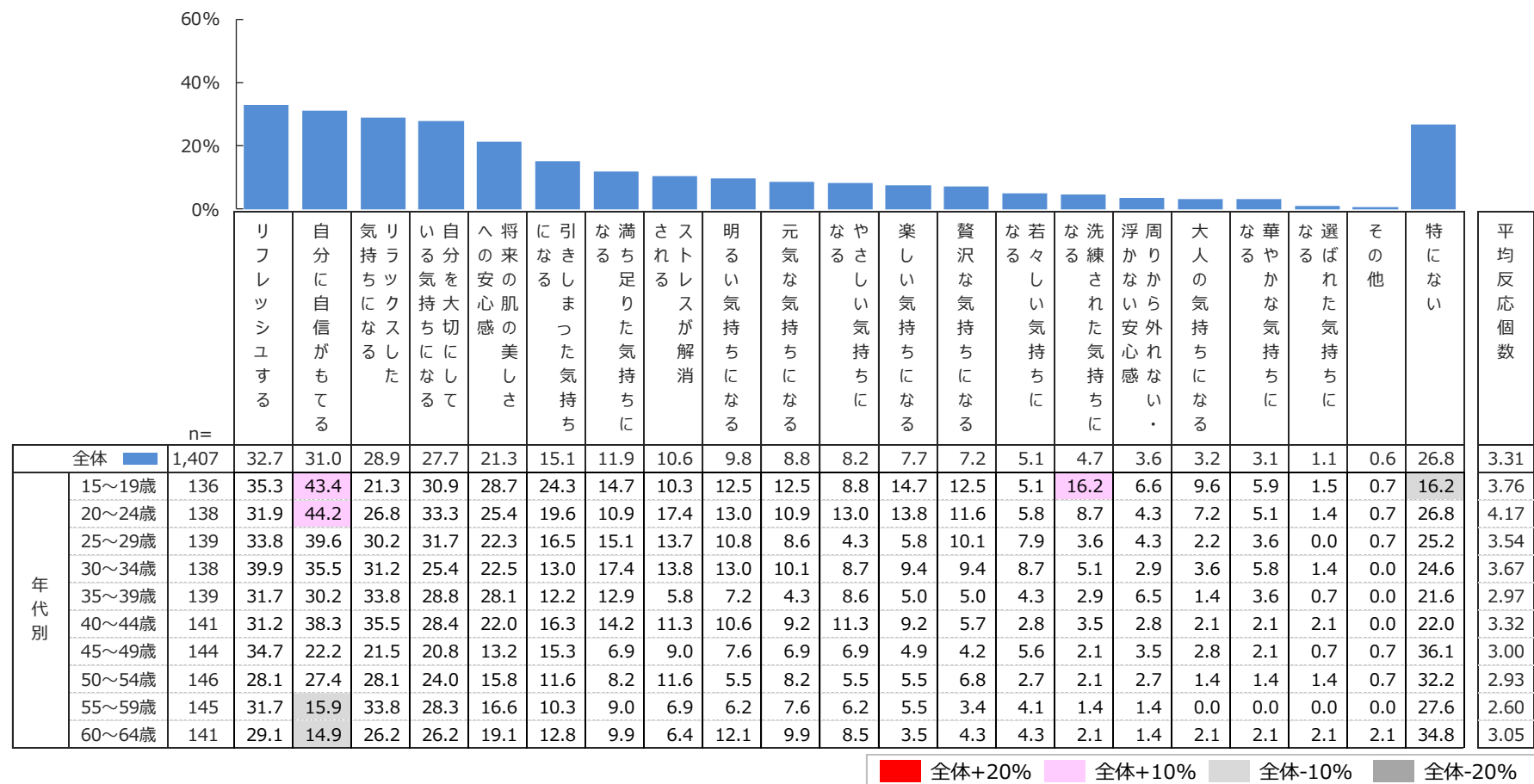
全体+20% 全体+10% 全体-10% 全体-20%

スキンケアで得たい気持ち・気分

- スキンケアで得たい気持ち・気分は、「リフレッシュする」33%、「自分に自信がもてる」31%、「リラックスした気持ちになる」29%、「自分を大切にしている気持ちになる」28%が上位。

- ・ 15～24歳では「自分に自信がもてる」、15～19歳では「洗練された気持ちになる」が全体より10%以上多い。
- ・ 平均反応個数は20～24歳で4.17と他年代より多く、多くの種類の気持ち・気分を求めているようだ。
- ・ 「特にない」は全体で27%。

■ Q22 スキンケアをすることで得たい気持ち・気分（基数：現在スキンケアを行っている人 1,407人）



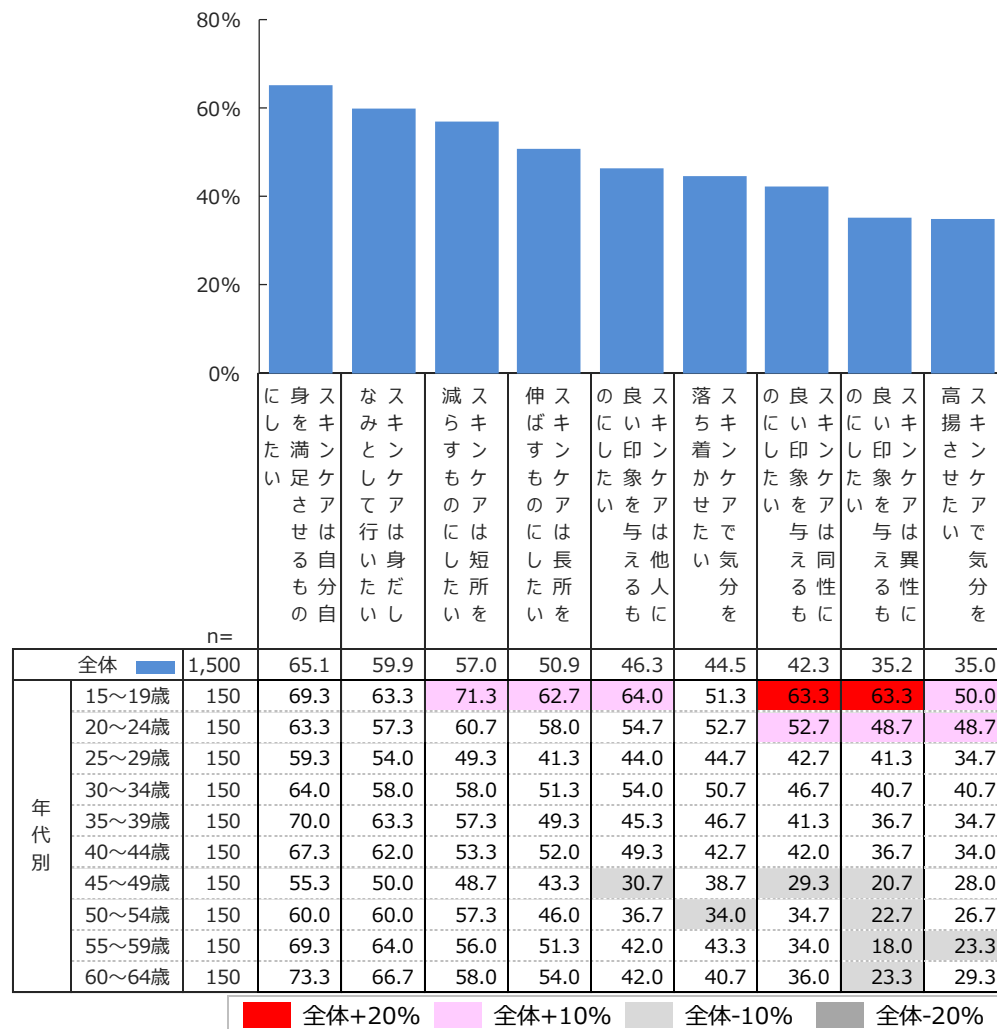
これからのスキンケアへの思い

これから始まっていく令和時代、自身のスキンケアをどのようにしたいか、項目を提示し、あてはまる～あてはまらないの5段階でたずねた。「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した割合をみると、

- 「自分自身を満足させるものにしたい」65%、「身だしなみとして行いたい」60%、「短所を減らすものにしたい」57%、「長所を伸ばすものにしたい」51%が過半数に達している。

- ・ 15～19歳では「同性に良い印象を与えるものにしたい」「異性に良い印象を与えるものにしたい」が63%と、全体より20%以上多い。

■ Q34 これから始まっていく令和時代、自身のスキンケアをどのようにしたいか_「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した割合（基数：15～64歳全員 1,500人）

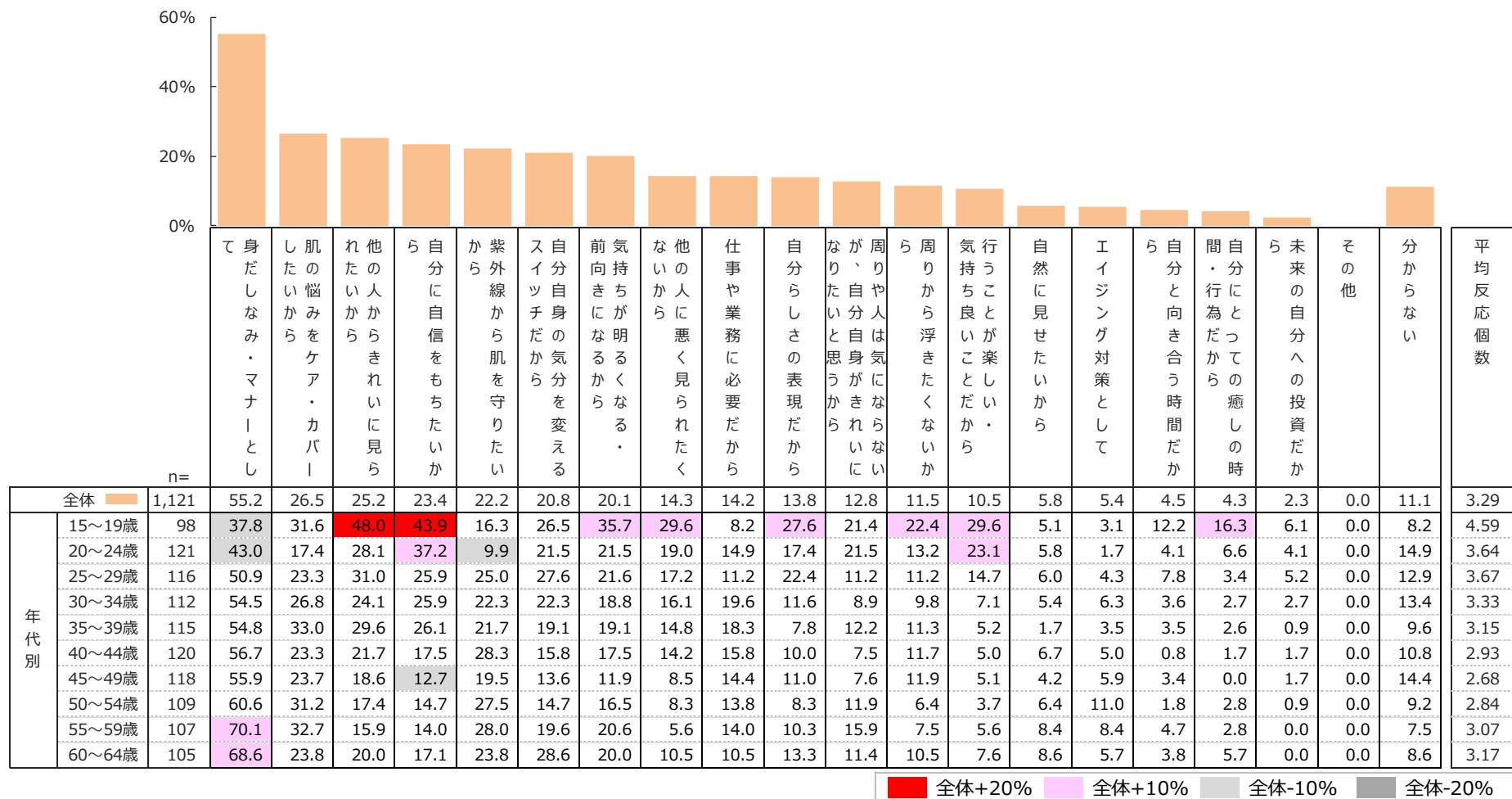


メイクを行う理由

- メイクを行う理由トップは、「身だしなみ・マナーとして」55%。次いで「肌の悩みをケア・カバーしたいから」27%、「他の人からきれいに見られたいから」25%、「自分に自信をもちたいから」23%、「紫外線から肌を守りたいから」22%が続く。

- ・ 「身だしなみ・マナーとして」は、15～24歳では全体より10%以上少なく、55～64歳では10%以上多い。若い年代より年齢を重ねた年代で、メイクを行う理由に選ぶ人が多い状況。
- ・ 15～19歳では、「他の人からきれいに見られたいから」が48%、「自分に自信をもちたいから」が44%と、全体より20%以上多い。
- ・ 平均反応個数は15～19歳で4.59と他年代より多く、多くの理由があるようだ。

■ Q23 メイクを行う理由（基数：現在メイクを行っている人 1,121人）



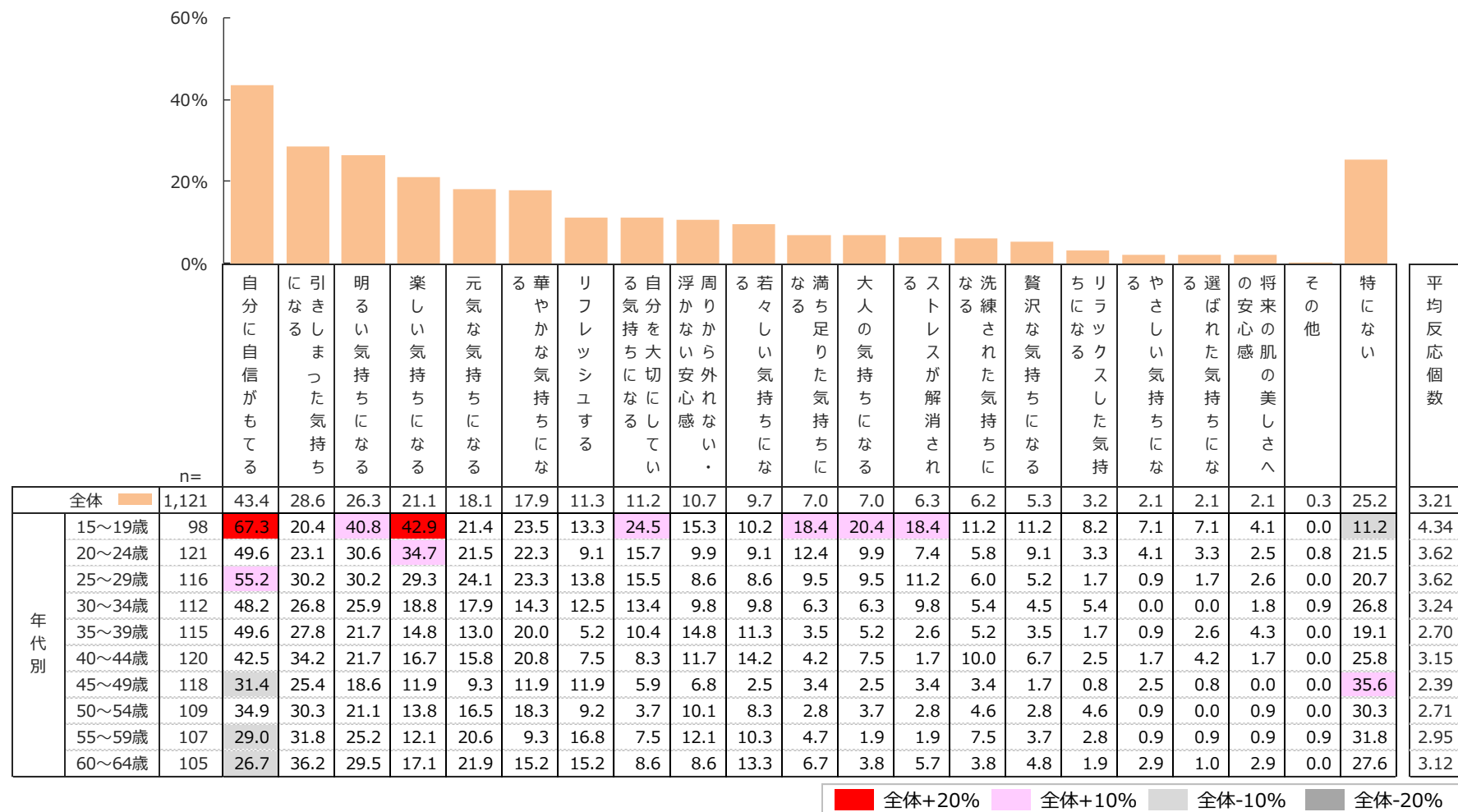
全体+20% 全体+10% 全体-10% 全体-20%

メイクで得たい気持ち・気分

- メイクで得たい気持ち・気分は、「自分に自信がもてる」43％がトップ。以下、「引きしまった気持ちになる」29％、「明るい気持ちになる」26％が続く。

- ・15～19歳では「自分に自信がもてる」67％、「楽しい気持ちになる」43％が全体より20％以上多い。
- ・平均反応個数は15～19歳で4.34と他年代より多く、多くの種類の気持ち・気分を求めているようだ。
- ・「特にない」は全体で25％。

■Q22 メイクをすることで得たい気持ち・気分（基数：現在メイクを行っている人 1,121人）



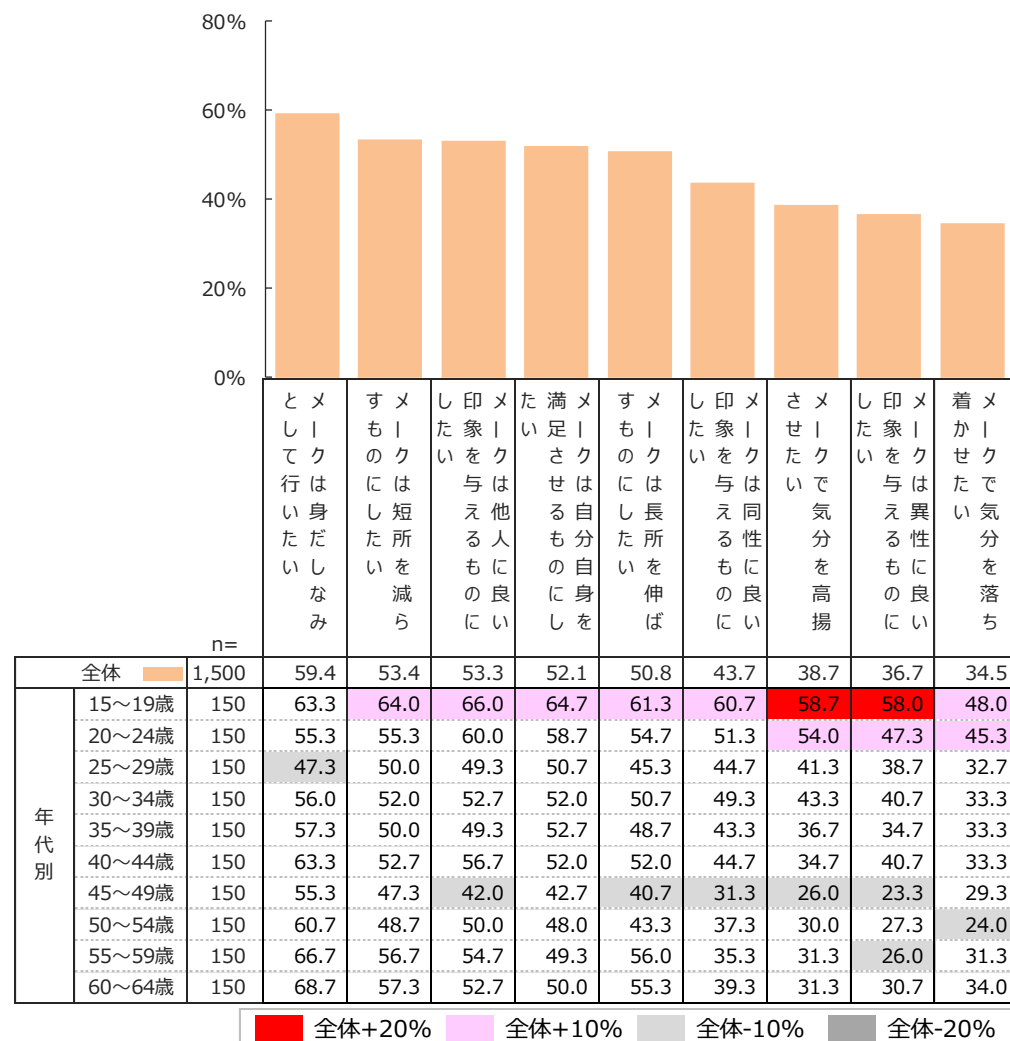
これからのメイクへの思い

これから始まっていく令和時代、自身のメイクをどのようにしたいか、項目を提示し、あてはまる～あてはまらないの5段階でたずねた。「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した割合をみると、

- 「身だしなみとして行いたい」59%、「短所を減らすものにしたい」「他人に良い印象を与えるものにしたい」53%、「自分自身を満足させるものにしたい」52%、「長所を伸ばすものにしたい」51%が過半数に達している。

- ・ 15～19歳では「気分を高揚させたい」が59%、「異性に良い印象を与えるものにしたい」が58%と、全体より20%以上多い。

■ Q34 これから始まっていく令和時代、自身のメイクをどのようにしたいか_「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した割合（基数：15～64歳全員 1,500人）



参考データ 提示した項目以外で、化粧・美容で気持ちが上がるとき

Q36（P3,8参照）で提示した20項目以外で、化粧・美容に関してテンションが上がることを自由回答形式でたずねた。

■Q37 Q36（P3,8参照）で提示した20項目以外で、化粧・美容に関して気持ちが上がること（テンションがあがる、心がプラスやポジティブになること）_自由回答から任意に一部抜粋（基数：15～64歳全員 1,500人）※ 自由回答の内容を分類し、任意に掲載。1,500人中979人は「なし」と回答。

肌にかかわる意見

- ✓ 肌の調子がいいとテンションがあがる(22歳)
- ✓ パックや洗顔でお肌がつやつやするとき(23歳)
- ✓ ふとした瞬間に、鏡を見た時に艶があるなど肌の状態がいいこと。新しく試したスキンケアが自分にあった時。良い商品を見つけた時(32歳)
- ✓ 肌の悩みが改善された時。鏡を見てもシミや毛穴の開きが気にならない時(40歳)

他者にかかわる意見

- ✓ 子供や夫にメイクがきれいと言われた時(32歳)
- ✓ 主人に化粧をしてきれいと言われた時(48歳)
- ✓ 人にほめられたり、若いね！と言われれば、テンション上がる(55歳)
- ✓ 人に品があるとほめられたとき(55歳)
- ✓ 化粧をほめられるのではなく、影で努力を続けたスキンケアや体操や食事の結果の肌とスタイルで人と会った時、その見た目に好感を持ってもらえたのがわかると心が高揚する(62歳)

きれいに見える、見え方にかかわる意見

- ✓ メイクをすると自分がいつもよりきれいに見えて嬉しくなる(17歳)
- ✓ 街中で鏡やショーウィンドーに映った自分の顔が最高だった時(22歳)
- ✓ 鏡できれいな肌やメイクを見れた時には、きちんとした自分を感じられる(35歳)
- ✓ インスタに載せられるくらいきれいになれた時。加工なしで(39歳)

ポイントメイク・カラーアイテム・色にかかわる意見

- ✓ 新しい化粧品の色に挑戦し、似合った時(19歳)
- ✓ 華やかな色のメイクをどこかに使う時(42歳)
- ✓ ポイントメイクは、これまで使っていた色味が合わなくなる年代なので、うまく似合うものが見つかった、テンションが上がる(58歳)

若さ・年齢にかかわる意見

- ✓ 写真に写った自分をみて、若々しいと感じた時(44歳)
- ✓ 肌年齢検査機で、実年齢より若く判定されたとき(59歳)

香り・においにかかわる意見

- ✓ 良いにおいのする化粧品に出会えた時(21歳)
- ✓ 開封したての化粧品のいいにおいがした時(45歳)
- ✓ 気に入る香りのアロマオイルや化粧品が見つかったとテンションが上がる(51歳)

マスク・今の時代にかかわる意見

- ✓ 気に入ったカラーのマスクに似合うアイメイクができた時(44歳)
- ✓ 今の世の中での生活様式にマッチする化粧品を見つけた時(64歳)

コーディネート・バランスにかかわる意見

- ✓ ヘアセットとヘアメイク、ファッションが上手くあった時が一番嬉しい(17歳)
- ✓ メイクとファッションのトータルバランスが良かった時(30歳)

その他

- ✓ 新しいコスメの組み合わせや使い方を思いついたとき(23歳)
- ✓ 昔の写真を見て肌がきれいになっていたり、化粧が上手になったと思う時(26歳)
- ✓ ビューラーで睫毛が最大限に上がった時(32歳)
- ✓ いつも使ってるやつがセールや、おまけがついてたり、好きなキャラクターとコラボしてるとき(34歳)
- ✓ アロママッサージをした時(44歳)
- ✓ 新しい化粧品を買って試す時ワクワクする(40歳)
- ✓ 気にしていたシミが明らかに減ったとき。眉メイクがいつもよりうまくいった時(59歳)

参考データ 居住地・未既婚・職業

